

バルト3国(エストニア、ラトビア、リトアニア)周遊8日間

旅行記 2018年6月7日～14日 RSK-OB 高谷 昇

バルト3国を皆さんご存知でしょうか。広大な国土のロシアの西の端にある小さな3つの国です。関空からフィンランド航空で10時間かけてフィンランドの首都ヘルシンキに飛びました。ヘルシンキから船でバルト海を2時間かけてエストニアの首都タリンに到着しました。この日はタリンのホテルに泊まりました。翌日専用バスで隣の国、ラトビアの首都リガへ向かいました。リガの歴史地区、世界遺産を観光しました。2日目はラトビアの首都リガのホテルに泊まりました。3日目は専用バスで隣の国、リトアニアの首都ヴィリニウスに入りました。リトアニアの首都ヴィリニウスの歴史地区、世界遺産の観光をしました。杉原千畝の記念館など観光しリトアニアの首都ヴィリニウスのホテルに泊まりました。4日目は専用バスでリトアニアのカウナスという町の観光をしました。午後専用バスで隣国ラトビアの首都リガに引き返しました。4日目はラトビアの首都リガのホテルに泊まりました。5日目はラトビアの城や洞穴を観光し専用バスで隣国のエストニアに引き返しました。5日目はエストニアの首都タリンのホテルにとまりました。6日目はエストニアの首都タリンの歴史地区、世界遺産を観光しました。6日目はエストニアの首都タリンのホテルに連泊しました。7日目はエストニアの首都タリンのホテルを専用バスで出てタリンの港からバルト海クルージングで向かいの国フィンランドの首都ヘルシンキへ、そしてバスでヘルシンキの空港へ、ヘルシンキ航空で9時間半かけて関西国際空港に帰ってきました。



***第1日目**

朝 3 時 50 分に家を車で出発し、高速バスターミナルへ、リムジンバスで 3 時間半かけて関西空港に到着、ツアーの説明を聞いてチケット手配スーツケースを預ける。

10 時 45 分発のフィンランド航空直行便でフィンランドの首都ヘルシンキへ、飛行時間 10 時間、日本との時差はマイナス 6 時間

14 時 45 分到着、自由時間 ヘルシンキ市内観光、



・・・フィンランドの首都ヘルシンキ市内・・・・・・・・・・・・・・・・



・・・・・・・・ヘルシンキで有名なビールで美味しいです・・・・・・・・露店・・・・・・・・

その後湊へ→船でバルト海クルーズ

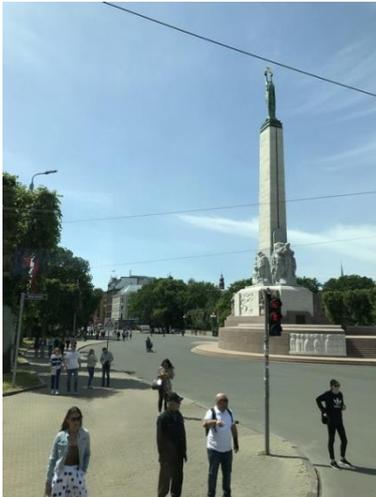
2時間かけて向かいの国エストニアの首都タリン到着→専用バスでホテルへ

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・エストニアの首都タリン宿泊・・

***第2日目**

8時専用バスでエストニアの首都タリンのホテルを出発し隣国のラトビアの首都リガへ

4時間走り、昼食後に世界遺産ーリガ歴史地区観光→大聖堂、中央市場、スウェーデン門、
リガ城、三人兄弟、火薬塔、猫の家、聖ペテロ教会、ブラックヘッドのギルド、



・・・・・・・・ラトビアの首都 リガ 市内・・・・・・・・中央市場・・



・・・・・・・・ラトビアの首都 リガ市内、♪上を向いて歩こう♪日本人旅行者が稼いでいた・・・・・・・・

18時30分レストランで夕食、20時ホテル着

.....ラトビアの首都リガで宿泊.....

***第3日目**

8時に専用バスでホテル出発→3時間かけて、隣国のリトアニアの首都ヴィリニウスへ
昼食後→世界遺産、ヴィリニウス歴史地区観光—バロック様式の大聖堂、
聖ペテロ・パウロ教会、ヴィリニウス大学、聖アンナ教会、夜明けの門、
*ナチスに追われたユダヤ人に日本のビザを発行し6千人の命を救った
当時のリトアニア領事、杉原千畝の記念碑が建つ、杉原桜公園を見学、
桜は5月中旬咲く、今は新緑が美しい小さな公園でした。



.....リトアニアでは杉原千畝さんは正義の味方、英雄として尊敬されてます.....



.....リトアニア独立100年記念、市庁舎や街角や道路に100の数字がいたるところにありました.....
.....また、街中いたるところにレンタサイクルが並んでいた.....
.....天皇皇后両陛下もリトアニアを訪問されていた写真がありました.....



夜明けの門

レストランで夕食後→専用バスでホテルへ
19時30分ホテル着

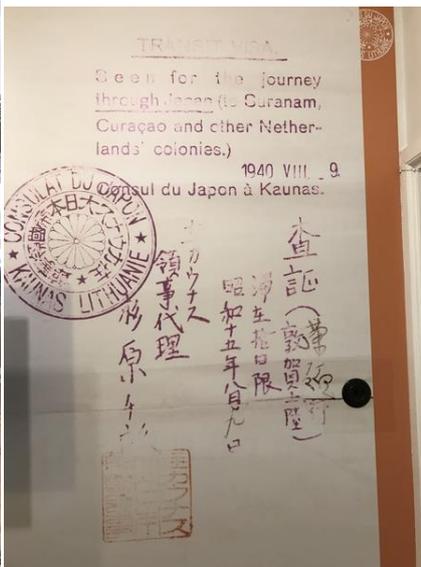
..... リトアニアの首都ヴィリニウス宿泊

***第4日目**

8時専用バスでホテル出発→リトアニアのカウナスという町へ

カウナス市内観光→旧日本領事館（杉原千畝さんの）、ペルクーナスの家、旧市庁舎、カウナス城、聖ペテロ・パウロ大聖堂、

杉原千畝の記念プレートが飾られているカウナス駅、とメトロポリスホテルを見学
そしてリトアニアのシャウレイという田舎へ、ここには「十字架の丘」があり住民や観光客によって沢山の十字架が備えられ傷ついて倒れた兵士の鎮魂と自らの願い事をお祈りしていた。



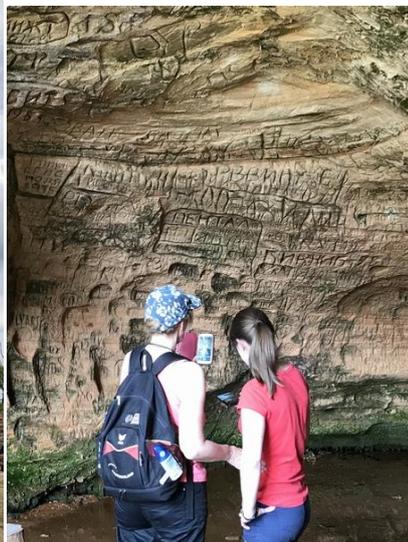
..... リトアニアの領事になった私とそれを支える妻 カウナスのお城
いやはや、正義の味方、月光仮面のようなでした。



・・カウナス市内・・シャウレイの十字架の丘・・・川で泳いでいる人々・・
 気温は日本と同じぐらい泳ぐのにはちょっと冷たいかも・・・
 そして専用バスで隣国のラトビアに引き返しました。レストランで夕食後ホテルへ
 ・・・・・ラトビアの首都リガで宿泊・・・

***第5日目**

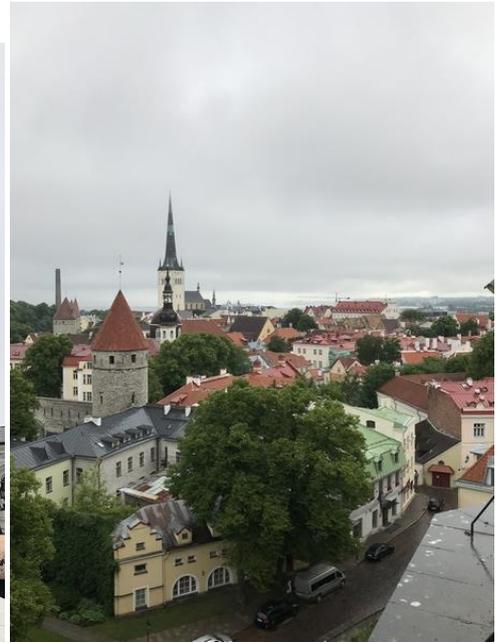
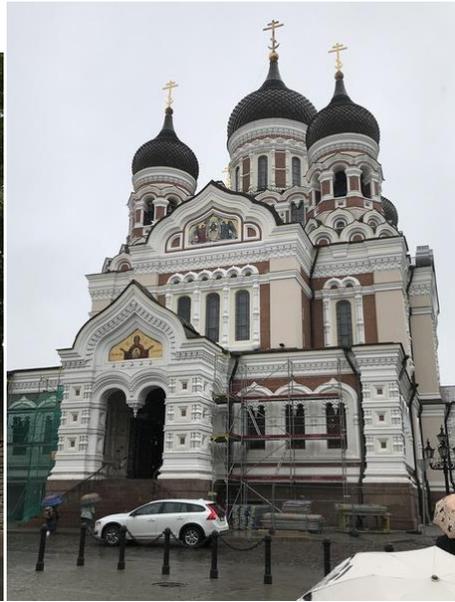
8時30分専用バスでホテル出発ラトビアのスイグルダへ
 木立に彩られた美しい森に囲まれた トゥライダ`城を観光
 恋人が愛を語ったと言う洞穴を見学、観光客の落書きが凄い。柔らかい岩なので簡単に彫れる。
 グートウマニヤの洞穴・・・道路にこんな表示が、スリにご用心です・・・・・



昼食後→専用バスで3時間、エストニアの首都タリンに引き返しました。
 ・・・・・エストニアの首都タリンで宿泊・・・

***第6日目**

9時専用バスでホテル出発→世界遺産、タリン歴史地区観光—聖ニコラス教会、
 アレクサンドル・ネフスキー大聖堂、聖カタリーナの小路、旧市庁舎、トームペアの丘
 日本や各国の王室貴族が訪れたホテル「スリーシスターズ」にて昼食・・・・・



.....エストニアの首都 タリン市内.....



↑上はトームペアの丘・・・ ↓下はカドリオルク宮殿 エストニアのパトカー





エストニアの白バイ・・オランダの王様を首相がおもてなし・・タリン鉄道の駅・・．．．．．
ホテルで一休みしてタリン駅のスーパーに買い物、スイカの4分の1切れが95円と安かったが日
が経っていて美味しくなかった。．．．．．

．．．．． **エストニアの首都タリンで同じホテルに連泊** ．．

***第7日目**

9時専用バスでホテル出発→港へ
バルト海クルージング2時間向かいの国フィンランドの首都ヘルシンキへ．．



ヘルシンキ到着後専用バスでヘルシンキ空港へ
18時25分発、ヘルシンキ航空で9時間30分フィンエアー直行便→関西空港へ．．．．．

．．．．． **機中泊** ．．

*第8日目

8時55分 関西空港に到着・・・時差6時間・・・

関西空港で一番食べたかったのは素うどんでした。朝食でした。・・・

リムジンバス高速バスで3時間30分かけて帰りました。やれやれ・・・

リトアニア領事、杉原千畝さん奥様と2人の子供、日本から遠く離れた最果ての地リトアニア、第2次世界大戦、日独伊三国同盟、ドイツ ヒットラー率いるナチスに迫られたポーランドなどに住むユダヤ人、捕まれば皆殺し、アウシュビッツの収容所も見ましたが残酷きわまるガス室での老若男女子供まで皆殺し・・・やっと家族で逃げてリトアニアへ、しかし日本のビザがないとロシアを通過できない。そこで日本領事館へユダヤ人が命がけで押し寄せた。二階の窓から見た奥さまはその多さに腰が抜けるほどだった。日本本国からはドイツと同盟がある、ビザ発行はまかりならんと・・・日本国、外務大臣の命令にそむき独断で杉原はビザを書きまくった、手がしびれ指が曲がらないほど昼夜書き続けた1400枚にもものぼったという。6000人のユダヤ人がそのビザをもってロシア経由、日本経由でアメリカなどへ逃げ延びたのである。そして彼は日本からの命令でベルリンに家族とともに逃げたのである。そして外交官は首になった。現在の財務省などの公務員、村度の中身が杉原さんとは真逆くじゃあないの・・・爪の垢でも煎じて飲んでもらいたいものです。かと言って私もよう真似しませんが、家族と真っ先にベルリンに逃げ、日本に逃げ帰ります。ごめんなさい・・・

最後までご覧いただきましてありがとうございました。天気にも恵まれて午前中小雨の日が1日あっただけで、あとは晴れの連続でした。無事旅を終えてホットしております。

バルト3国(エストニア、ラトビア、リトアニア)周遊8日間

旅行記 2018年6月7日～14日 RSK-OB 高谷 昇